

【宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路）】

にいさと
新里地区の住民（35名）が生涯学習の
一環として道路整備について学びます



～ 宮古箱石道路 腹帯地区道路工事現場見学会 ～

宮古箱石道路（復興支援道路）は、震災復興のリーディングプロジェクトとして1日も早い完成を目指し、従来にないスピードで事業を進めているところです。

このたび、宮古市新里地区の住民35名による見学会を、下記の日程で開催することとしますのでお知らせいたします。

今回は、新里生涯学習センターが生涯学習の一環として開催する『いきいきセミナー（全6回）』の第1回目として新里地区内に整備中の宮古箱石道路の整備状況について学ぶ現場見学会となります。

- 開催日時 : 平成28年 5月18日(水) 10:00から（1時間半程度）
- 集合場所 : 宮古市腹帯地内・・・別紙-1（位置図）参照
- 見学場所 : （仮称）腹帯第2トンネルおよび（仮称）腹帯橋
- 実施内容 : 別紙-4（現場見学スケジュール）参照
- その他 : 現場に入場する際のヘルメットは、当方で準備いたしますので、必要個数をご連絡ください。
雨天の場合も開催します。
※ 記者のみみなさまの見学会参加も可能です。

◀発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者クラブ▶

問い合わせ先

【見学会の内容に関する問い合わせ】

○国道106号 腹帯地区道路工事

だいほう さた
大豊・佐田特定建設工事共同企業体 腹帯トンネル作業所
〒028-2103 宮古市腹帯第1地割 28-1


所 長 ひらおか はじめ
平岡 元 電話0193-79-1855

【事業に関する問い合わせ】

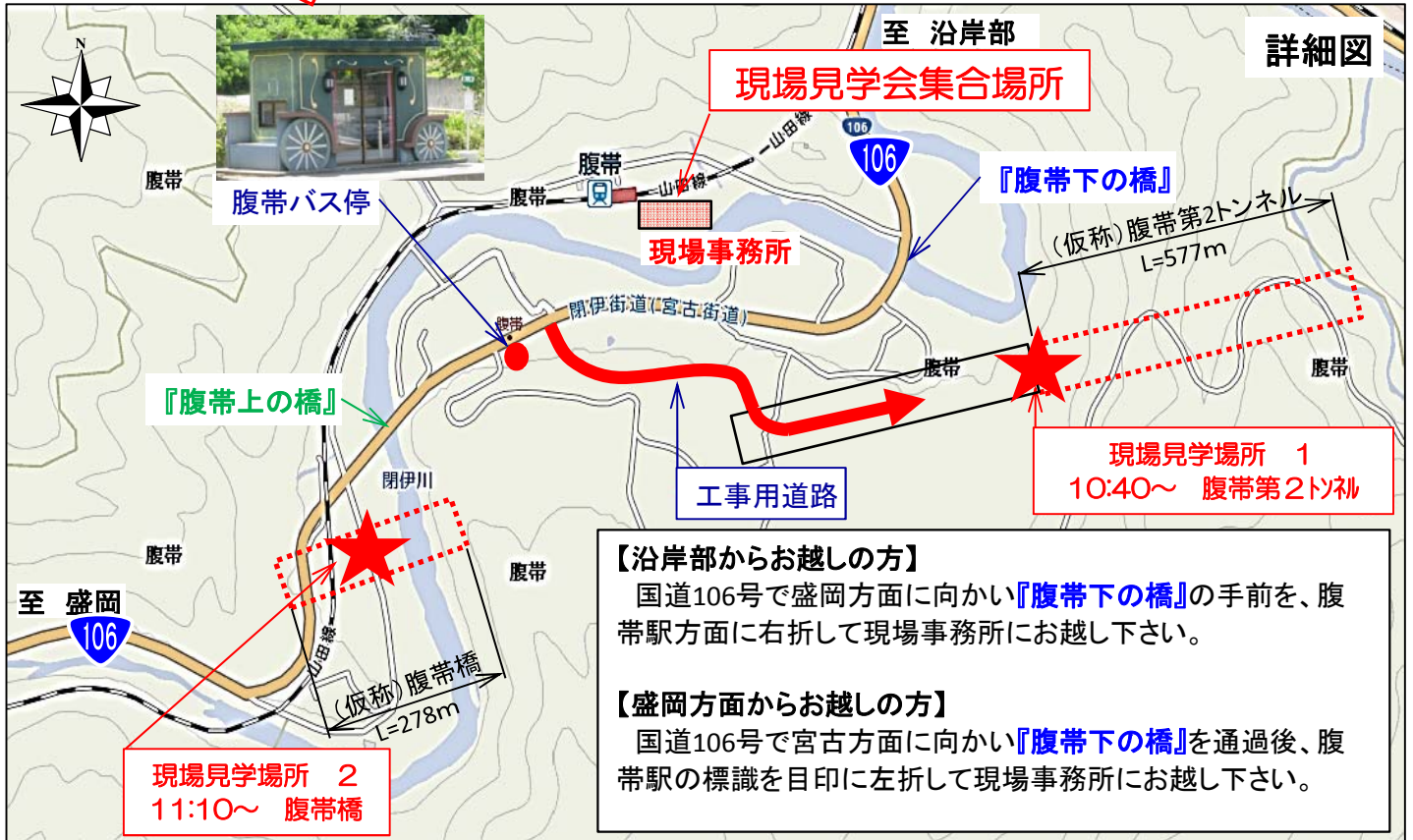
○国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所

副 所 長 ひらおか ひろし
平岡 弘志 （内線204） 電話0193-62-1711（代表）

工務第一課 けんせつかんとかん
建設監督官 しょうじ あきら
庄司 彰 （内線504）

（復興支援道路・宮古盛岡横断道路については、 で検索できます。）

【国道106号 腹帯地区道路工事 現場見学会場所案内図】



現場事務所 〒028-2103
 岩手県宮古市腹帯第一地割28-1
 大豊・佐田特定建設工事共同企業体
 TEL:0193-79-1855
 FAX:0193-79-1856

宮古箱石道路（宮古～箱石） L = 33 km

路線概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市と盛岡市を結ぶ全長約100kmの地域高規格道路であり、そのうち「宮古箱石道路(宮古～箱石)」は宮古市藤原から箱石間の約33kmにおいて、岩手県より権限代行で整備する区間です。

国道106号の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により県都盛岡市と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

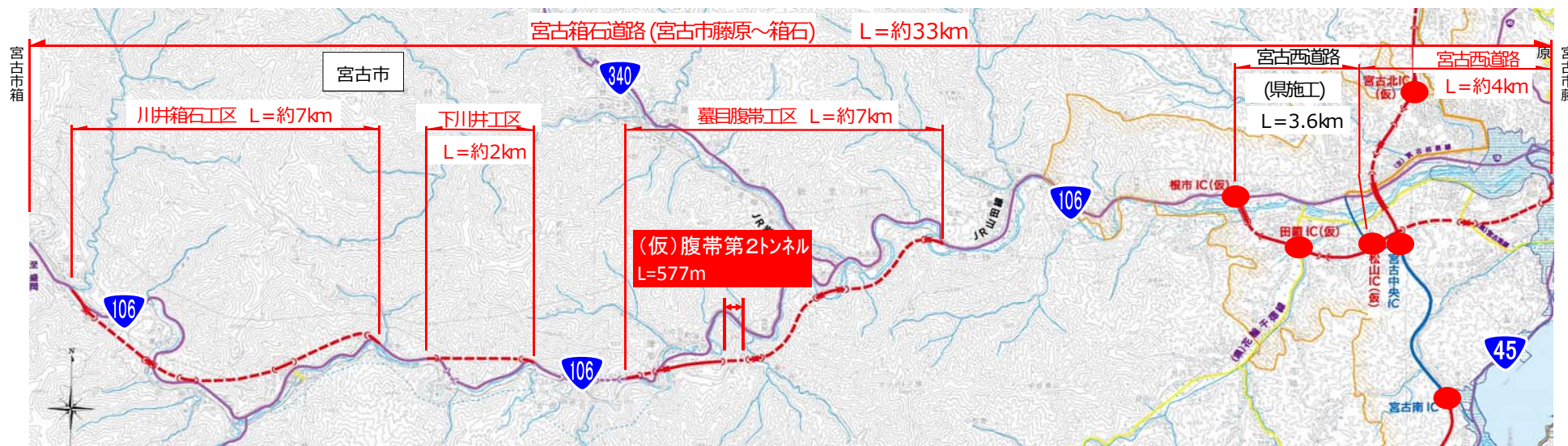
平成27年度は、用地買収も概ね終了し、本格的に、改良工事、橋梁工事、トンネル工事を進めて行きます。

計画諸元

宮古箱石道路(宮古～箱石)	
起 点	宮古市藤原
終 点	宮古市箱石
延 長	33km
工 区	(宮古西道路)※国地工分 (池市雄平工区、下川井工区、川井箱石工区)
幅 員	2車線 13.5m 2車線 12.0m
構造規格	第1種第3級 第3種第2級
設計速度	80km/h 60km/h



久慈方面から松山IC(仮)付近を望む



国道106号 腹帯地区道路工事

復興支援道路 宮古盛岡横断道路



大豊・佐田特定建設共同企業体

大豊建設株式会社 ◆ 佐田建設株式会社

【工事概要】

工事件名 : 国道106号 腹帯地区道路工事
 工事場所 : 岩手県宮古市腹帯地内
 工期 : 平成26年12月 3日 ~ 平成29年6月30日
 発注者 : 国土交通省東北地方整備局
 受注者 : 大豊・佐田特定建設共同企業体

宮古箱石道路は、宮古市から盛岡市までの地域高規格道路（国道106号）で、東日本大震災を機に「復興支援道路」と位置付けられ、沿岸と内陸との強力な連携を促進することにより、被災地の早期復興を支援することを目的として整備されています。

【工事内容】

(仮称) 腹帯第2トンネル 延長 577m (内空断面積 約88㎡)
 (仮称) 腹帯第3トンネル 延長 283m (内空断面積 約87㎡)
 (仮称) 腹帯橋 橋台 2基 (A1、A2)、橋脚 3基 (P1、P2、P3)

(仮称) 腹帯第2トンネル (終点) 完成イメージ



(仮称) 腹帯橋完成イメージ



(仮称) 腹帯第3トンネル (終点) 完成イメージ



宮古盛岡横断道路 新里生涯学習センター いきいきセミナー現場見学会 スケジュール

開始時間	内 容	所要時間	説明者
10:00 ~	ご挨拶・宮古盛岡横断道路の説明 ・『命の道』復興支援道路 宮古盛岡横断道路	(15分)	庄司建設監督官(三陸国道)
10:15 ~	(仮称)腹帯第2トンネル 工事概要説明 ・工事の内容説明 ・トンネルの作り方説明	(10分)	中村監理技術者(大豊・佐田JV) or 平岡現場所長(大豊・佐田JV)
10:40 ~	(仮称)腹帯第2トンネル 坑内見学 ・トンネル掘削機械の説明 ・記念写真 撮影 ・質問タイム	(20分)	祖父江監理技術者(大豊・佐田JV) or 平岡現場所長(大豊・佐田JV)
11:10 ~	(仮称)腹帯橋 橋脚(P2・P3)工事見学 ・記念写真 撮影 ・質問タイム	(20分)	
11:30 ~	見学会終了(現場出発)		

腹帯地区道路工事 工事進捗状況



(仮)腹帯第2トンネル工事状況

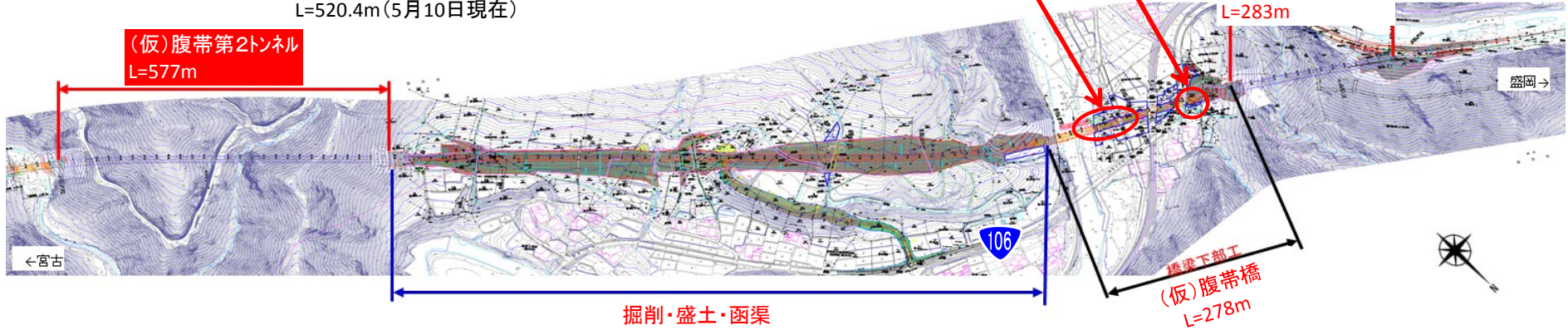
掘削済延長
L=520.4m (5月10日現在)



(仮)腹帯橋P2・P3橋脚 工事状況
P2: 鉄筋組立中
P3: 掘削中(発破工法)



(仮)腹帯橋A2橋台 工事状況(完成)



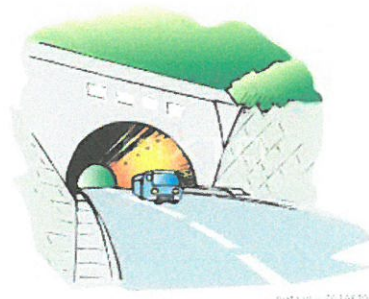
現地見学

「国道106号の整備状況を学ぶ」

整備が進む腹帯地区のトンネル掘削の状況など、工事の現場を見学します。

バスで移動するため定員がありますので、お早めにお申し込みください。

- 日 時 平成28年5月18日（水）
午前10時～11時30分
- 見学場所 腹帯地区：腹帯第2トンネルなど
- 募 集 おおむね60歳以上の方 20名（先着）
- 集 合 地区巡回の送迎バスを利用しない方は、
新里生涯学習センターに午前9時30分
までに集合願います。
- 申 込 5月14日（土）までに新里生涯学習センター
にお申込みください。（TEL：72-2019）
- その他 雨天決行（雨具持参）



主 催 新里生涯学習センター
実施主体 いきいきセミナー運営委員会
（問い合わせ先 新里生涯学習センター TEL72-2019）